

科目名		3. 社会の理解		
担当講師	魚屋 真佐江	実務経験の有無	有・無	
授業形態・単位数	講義 60 時間 (4 単位)	開講学年	2 年生・通年	
評価基準	①授業態度と課題提出状況により 20%、筆記試験により 80% 合計 100% で評価する (第 1~15 回) ②授業態度と課題提出状況により 10%、筆記試験により 90% 合計 100% として評価する (第 16~30 回) ※ 最終評価は、(①+②)÷2=100% とする			
目標	1. 個や集団、社会の単位で人間を理解する視点を養い、生活と社会の関係性を体系的に捉える学習とする。 2. 対象者の生活の場としての地域という視点から、地域共生社会や地域包括ケアの基礎的な知識を習得する学習とする。 3. 日本の社会保障の基本的な考え方、しくみについて理解する学習とする。 4. 高齢者福祉、障害者福祉及び権利擁護等の制度・施策について、介護実践に必要な視点から基礎的な知識を習得する学習とする。			
回	講義内容			方法
1	第1章 社会と生活のしくみ	第1節生活を幅広くとらえる		講義
2	第1章 社会と生活のしくみ	第2節生活の基本機能		講義
3	第1章 社会と生活のしくみ	第3節ライフスタイルの変化 第4節家族の機能と役割		講義
4	第1章 社会と生活のしくみ	第5節社会・組織の機能と役割 第6節地域・地域社会 第7節地域社会における生活支援		講義
5	第1章 社会と生活のしくみ	振り返り		テスト・講義
6	第3章 社会保障制度	第1節社会保障の基本的な考え方		講義
7	第3章 社会保障制度	第2節日本の社会保障制度の発達		講義
8	第3章 社会保障制度	第3節日本の社会保障制度のしくみ		講義
9	第3章 社会保障制度	第4節現代社会と社会保障制度		講義
10	第3章 社会保障制度	振り返り		講義
11	第3章 社会保障制度	過去問題		講義

12	第5章 障害者保健福祉と障害者総合支援制度 第1節障害者保健福祉の動向 第2節障害者保健福祉に関連する法体系	講義
13	第5章 障害者保健福祉と障害者総合支援制度 第3節障害者総合支援制度①	講義
14	第5章 障害者保健福祉と障害者総合支援制度 第3節障害者総合支援制度②	講義
15	筆記試験（範囲：第1回～第14回）	テスト
16	地域共生社会の実現に向けた制度や施策（1）地域福祉の発展	講義
17	地域共生社会の実現に向けた制度や施策（2）地域共生社会	講義
18	地域共生社会の実現に向けた制度や施策（3）地域包括ケア	講義
19	高齢者保健福祉と介護保険制度（1）高齢者保健福祉の動向	講義
20	高齢者保健福祉と介護保険制度（2）高齢者保健福祉に関する法体系	講義
21	高齢者保健福祉と介護保険制度（3）介護保険制度①	講義
22	高齢者保健福祉と介護保険制度（4）介護保険制度②	講義
23	高齢者保健福祉と介護保険制度（5）介護保険制度③	講義
24	高齢者保健福祉と介護保険制度（6）介護保険制度④	講義
25	介護実践に関する諸制度（1）個人の権利を守る制度・施策	講義
26	介護実践に関する諸制度（2）保険医療に関する制度・施策	講義
27	介護実践に関する諸制度（3）貧困対策・生活困窮者支援に関する制度・施策	講義
28	介護実践に関する諸制度（4）地域生活を支援する制度・施策	講義
29	振り返り、まとめ	講義
30	筆記試験（範囲：第16回～第29回）	試験
テキスト・参考書	最新・介護福祉士養成講座 2 社会の理解 その他必要に応じて資料配布予定	